



ASA

# あさまる通信

第55号 2月

発行：習志野販売株式会社  
〒275 - 0016  
千葉県習志野市津田沼 5-11-10 吉田ビル 3F  
TEL 047-454-2355 FAX 047-454-2357  
URL http://www.asamaru.com  
e-mail info@asamaru.com

あさまる通信は、毎月 25 日発行です。

## ◆菊田かるた大会

1月8日(日)に菊田公民館で、「第4回菊田かるた大会」が行われました。使われている「習志野かるた」は、平成15年に市制50周年を記念して作られました。このかるたは市内の7つの学習圏が合同で、読み札は市民からの公募、絵札は市内公民館の水彩画サークルが協力して出上がったものです。「菊田かるた大会」は菊田公民館地区学習圏が中心となり、子供達にかるた遊びを通じて郷土「習志野」の移り変わりや自然、伝統文化などを知ってもらいたい、という思いから始められました。



当日は津田沼と藤崎の小学生42人が集まりました。子供達は7班にわかれ、講堂に敷かれたゴザやじゅうたんに上がると、丸く輪になって絵札を囲みます。説明の中で子供達の地元、円形の校舎自慢の津田沼小や「津田沼の東漸寺には福祿寿」という札があると説明を受けると、その絵札を手にとり嬉しそうにながめていました。  
いよいよ大会の始まりです。5回戦を行い、取った総枚数が多い子が優勝です。読み手が札を読むと「はい！」と大きな声があがり、素早く

絵札をとりまわす。気合が入っている為か、かるたをとる時に床がパンと響きます。低学年の男子の中には、小さな体をいっばいに伸ばし絵札をとる子もいます。痛くない？と質問すると、「突き指しそうだけど平気」「練習してきたから頑張らない」と！と笑顔で返事が返って来ました。絵札の枚数が少なくなると、ますます輪が小さくなり、頭がくっついていきます。1回戦ごとにとった札の枚数を申告し、また絵札を並べます。回数が進むごとに興奮してきた子供達は、顔を真っ赤にして袖をまくって真剣そのものです。途中休憩をはさみましたが、中盤までは上位10位が1枚差で争う接戦でした。5回戦が終了する頃には汗ばんでいる子もいました。進行役の石橋さんが「天国か地獄か！運命の1枚」とさらに盛り上げ、最後の1枚は絶叫とともに終了しました。



結果は、1位森本夏望ちゃん(津小) 2位堀内和泉ちゃん(津小) 3位広野圭子ちゃん(藤崎小)となりました。全員の順位と賞品が配られると、「ありがとございませした」と元気に挨拶をして帰って行きました。冬休み最後の思い出が出来たようです。

## ◆せつぶんえ 追難式

2月3日(金)は節分です。節分といえは豆まきですね。一般的には炒った大豆をまきますが、最近ではピーナッツを殻ごと使う人が増えていようです。生の豆は拾い忘れて芽が出ると良くない事が起こると言われているので、使わないようにしましょう。鯛の頭を柵の小枝に刺して、門に挿す習慣は、鯛の悪臭と柵の葉の匂いがした所で鬼を追い払うと言われ、江戸時代から行われていたようです。また最近では恵方巻と呼ばれる、太巻き寿司をまるかぶりするというのがあります。これは関西のごく一部の習慣でしたが、最近では海苔業者やコンビニなどの大々的な宣伝により全国



的に広まりました。今年の恵方は南南東との事。間違っても北東(鬼門)に向けて食べないように。鬼が来ますよ。

節分とはもともと季節の分かれ目を意味し、「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の前日をさします。立春の前日に豆をまく「豆まき」は、「追難」と呼び、7世紀末の文武天王の頃に中国より伝来しました。「追難」は別名「鬼やらい」「なやらい」と呼ばれ、慶雲3年(709年)に疫病がはやり多くの百姓が死んだ為、「土牛」を作って疫病を祓ったのが始まりとされています。その後、宮中で陰陽師たちによってやり方が整えられ、平安時代の頃には鬼に扮装した者を、内裏の四門をめぐって追い回すという形になりました。のちに寺社や民間でも行われるようになり、現在の形となりました。

私達の住んでいる近くでも、「節分会」「追難式」が行われる所があります。西光寺(谷津一丁目)では午後5時から豆まき、海徳寺(津田沼五丁目)では午後2時から豆まき、菊田神社(津田沼三丁目)では午後2時から、豆まきと追難式があります。1年間の無事を祈る大切な行事です。ご家族で足を運んでみてはいかがでしょうか。



## あさまるinfo

◆講演会 増える少年犯罪「キレル」・「引きこもる」子どもたち  
「少年犯罪」の増加や「キレル」「引きこもる」といったように、彼らの心が見えにくくなっている現代社会。それらの問題を一緒に考え、解決の光を見つけてみませんか？

日時：1月26日(木) 午前10時～11時30分

場所：菊田公民館 3F 講堂 申込不要

講師：小柳茂氏(青少年センター所長)

主催：菊田公民館地区学習圏会議

問い合わせ先：菊田公民館 電話 047-452-7711

◆第44回口ピーコンサート「魅惑のアルゼンチンタンゴ」

～哀愁漂うバンドネオンの調べとショーダンスをお楽しみください～

日時：1月28日(土) 午後6時～7時30分

場所：谷津公民館ロビー 入場無料

出演：エル・ヴィエント楽団

演目：エル・チョクロ、リベルタンゴ、ラ・クンパルシータ ほか

問い合わせ先：谷津公民館 電話 047-452-1509

◆第4回あかしやまつり ～音楽祭とバザー～

日時：2月18日(土) 午前10時～午後4時

場所：袖ヶ浦公民館

内容：チャリティーバザー 午前10時～午後4時

手作り品コーナー・喫茶コーナー 午前10時～午後4時

昼食コーナー 評判の二八蕎麦 午前11時～

音楽祭 世界の楽器の音を楽しむ 午後1時～午後3時30分

出演：六段の会(琴) ふるさとの会(オカリナ) アンデスの風

(ケーナ) 民族楽器の会(二胡) 習志野ウクレレクラブ

(ウクレレ) 習志野スイングソサエティ(ジャズ・軽音楽)

◆平成17年度全国学校合奏コンクール第一位受賞記念

習志野市立谷津小学校ファミリーコンサート

日時：2月18日(土) 開場/午後1時30分 開演/午後2時

場所：習志野文化ホール 入場無料

出演：谷津小学校管弦楽クラブ 指揮 富田政芳

曲目「交響譚詩」(伊福部昭作曲)

オーケストラ「となりのトトロ」より(久石譲作曲)ほか

問い合わせ先：谷津小学校 電話 047-477-8282